

校長あいさつ

当校は、昭和 54 年に開設した、高山市（上宝町を除く）と白川村に在籍する小学部・中学部・高等部の知的障がいのお子さんのための特別支援学校です。

「ひとりだちのできる子の育成～社会参加と自立の力を育てる～」の教育目標のもと、児童生徒一人一人の障がいの特性に応じたきめ細やかな支援や指導を通して、個々のもつ力を最大限に引き出し、自立と社会参加の力を育てます。



令和 5 年度学校運営の重点

○当校の教育の理解啓発

- ・学校運営協議会の意見を受け、地域に根付いた学校を目指します。
- ・地域資源の活用や地域とかがわる活動の機会を拡大することで、地域における当校の教育活動への理解を推進します。

○キャリア教育

- ・卒業後の生活を見据え、小学部から高等部までつながりのある指導支援を行います。
- ・児童生徒本人を中心として、保護者や関係機関と早期から連携し、一人一人の願いをふまえた進路選択を進めます。
- ・意志の表出や対話を重視する教育を通して自己理解を深め、児童生徒自身が成長を感じることでできる教育を行います。

○防災教育

- ・教職員と保護者、学校と地域が連携して、安心安全な環境を整えます。
- ・体験的な学習や計画的な訓練をとおして、児童生徒自身が身を守る力を育てます。

コロナによる制限が緩和されました。人とのつながりや様々な経験を大いに学習活動に取り入れていきたいと思えます。今年度も、児童生徒の笑顔があふれ、「なりたい自分」に向けて挑戦ができる学校を目指します。みなさまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長 竹田 万里子